

## 令和 4 年度【埼玉】関東地域連合審査会 受審者へのお願いについて

埼玉県弓道連盟  
審査委員会

平素からコロナ禍における審査会にご協力いただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、各地でコロナ感染が拡大し、専門家の間で第 7 波を懸念する声が高まっています。審査会は 10 月で 3 か月先なので熱中症は収まってくると思いますが、コロナウィルス感染対策を前提とした運営方法で開催いたします。受審者・役員の中にクラスター感染が発生しないよう最大限の対策を講じて運営に当たりますので、令和 3 年度と同様に「感染しない・感染させない」ための行動制限を加えて実施します。

全弓連の「新型コロナウイルス感染防止対策に関する審査会事業運営ガイドライン」に準拠するとともに、当会場での運営ルールとして本書「審査会におけるコロナ感染対策チェックシート」を作成しました。ご確認のうえ行動指針としていただきますようよろしくお願いいたします。

「健康管理チェックシート」は、審査会当日に受付へ提出してください。また、更衣室のスペースに限りがあるため、胴衣着用の上來場してください。着替えを希望する場合は早めに来場し受付の指示に従ってください。

受審者の皆様には大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

以下、審査会にあたってのお願いと注意事項です。

### 『審査会におけるコロナ感染対策チェックシート』

各項目を熟読の上、□部にチェック「✓」をいれ、  
審査終了まで携行し、行動規範とする

#### 記

#### ◆ 総則

- 感染防止の為、「審査会におけるコロナ感染対策チェックシート」を遵守するほか、審査委員会が定めた細部措置事項を遵守する。
- 受審者は、日頃より健康管理チェックを実施し、チェックシートを提出する。
- 感染者が発生した場合に備え、審査会関係者全員のチェックシートは、審査会終了後 2 週間保存する。
- 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、濃厚接触者の有無を含めて審査委員長に報告する。審査委員長はこの旨を埼玉県弓道連盟会長（理事長気付）に報告するとともに、活動会場の施設管理者及び施設を管轄する保健所に報告する。
- 受審者は、コロナワクチンを 3 回接種済み又は、陰性証明書の所持が望ましい。

- ◆ 日頃の行動については、国及び各自治体（県・市町村）からの要請（お願い）及び埼玉連のガイドラインを守り、日常生活においても以下のことを守る。
  - 1週間前から、不要不急の外出はひかえること。
  - 1週間前から、多人数での懇談や食事は避けること。
  - 1週間前から、混雑する場所に行くことは避ける。行く場合は短時間で済ます。
  - 外出時は必ずマスク着用をすること。
  - 帰宅時は手洗い（除菌）をする。
  
- ◆ 起床後定時に検温することを習慣化し、健康管理の一助とする。
  - 別添健康管理チェックシートに毎日記録すること。
  
- ◆ 審査会場へ向かう前のチェック内容。
  - 受審者は弓道衣を着装したか（女子更衣室は狭いので待ち時間が必要なため早めに来場し、受付時間までに着替えて館外で待つ）
  - マスクを着用したか、ハンカチを持ったか
  - 健康管理チェックシート、感染対策チェックシートを持ったか（忘れると入場できない）
  - 学科答案は持ったか（忘れると通常の学科審査と同じ要領になるため、別室で参考書なしで1時間で答案作成をする。）
  - 審査会時程表を持ったか（受付時間の確認）
  - 水分補給のために飲み物を持ったか（他の飲食物は持ち込み禁止）
  
- ◆ 会場でのお願いについて
  - 受け付け前に体温を測り、平熱より1℃を超えている場合は入場できない。数分後再計測しても体温が下がらない場合は、お帰り頂く。
  - 飛沫感染防止のため、行射審査時以外は常時マスク着用を義務とする。
  - コロナウィルスを持ち込まない、持帰らないため入館・退館時手指の消毒をする。消毒できない方は、手洗い場で手指をしっかり洗うこと。
  - 控室の密を避けるため時間指定受付で、行射審査終了後速やかに帰宅すること。
  - 学科答案用紙は事前に作成し、審査申込書に添えて申し込むこと。
  - 受審者に接近する役職者(受付・進行等)はフェイスシールドを着用する。
  - 間接接触感染防止のため、受審者の弓具を触る人はゴム手袋を着用する。替え弓・替え弦処理担当者、矢取り担当者、机・椅子等の除菌担当者など。
  - 会場には飲食物は持ち込まない。ただし、個人用飲み物（ペットボトル・水筒）は許可する。
  - 自分のゴミは、必ず自分で持帰る。弓具などを取違えたり、忘れたりしないように心掛ける。
  - 出入口は解放し、不特定多数の人が触る場所には極力触れないこと。触れてしまった場合は直ぐに消毒するか、手洗いをする。
  - 観覧席は閉鎖する。通路での見学もしないこと。

◆ 受付及び控室での注意事項について

- 入館受付時間に遅刻しないよう早めに到着して、車内か館外で待つ。
- 5 分前になったら、会場玄関外で受審番号順に、1 メートル以上空けて並び、時間に合わせ受付に進む  
受付係員の指示に従い、弓具を置いて検温と手指の消毒をする。  
受審番号と名前を伝え受付をすませると同時に受審者健康管理チェックシートを提出。  
「審査会におけるコロナ感染対策チェックシート」は、事前に各自で確認し「□」にチェック「✓」を入れて頂き、行動指針とする。
- 控室で受審者同士は会話をしない。
- 控室では係員の指示に従うこと。
- 第1・2・3控えでは係員の指示に従い、替え弓・替え弦・マスクの保管をする
- 行射審査を終了した者は、マスクを着用して、預けた弓具を引取り、控室に戻り速やかに片付け、消毒(手洗い)をして退出する。雑談はしないで帰宅すること。
- 付き添いの方は館内に入れない。また観覧席は入場禁止になっている。

◆ その他注意事項

- 複数人で車に同乗する場合は、必ずマスク着用し大声で話をしないこと。
- 帰宅後直ちに手を洗い、うがいをする。
- 審査会日以降 7 日間体調の経過観察をし、異変を感じたら下記問い合わせ先まで連絡をすること。
- 審査会の実施要領と合格手続き等の事務処理要領については令和 4 年度発行の審査会実施要領を参照のこと。

以上

**追伸：** 受審者の皆様にこのような細かなお願いをして申し訳なく思いますが、感染防止対策は小さな意識の積み重ねです。感染防止には受審者一人ひとりのお力をお借りするほかありませんので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

問合せ先：

埼玉県弓道連盟 審査委員会

委員長 齋藤 安次

電話 090-7191-6335

## 埼玉県地方審査会の受審者健康管理チェックシート

会 場	審査種別	受審番号	開催日	令和4年10月9日
埼玉県 県立武道館	五段 の部		氏 名	

### 1. 感染者が発生した場合に備え、連絡先を登録する

携帯電話：            -            -

自宅電話：            -            -

### 2. 一週間前から体温を記録する（未記入者は当日受付できない）

当日会場	当日朝	7日平均	前日朝	2日前朝	3日前朝	4日前朝	5日前朝	6日前朝	7日前朝

### 3. 当日の朝、7日間の平均検温値を1℃を超えた場合は欠席連絡する

当日の朝、平熱でも会場での検温が、【平均値+1℃】を超えた場合入場できない

### 4. 前日の夜、1週間前までの下記事項を自己申告する

- ◇ 咳・のどの痛みなどの風邪症状       あり       なし
- ◇ 倦怠感（だるさ）・息苦しさ       あり       なし
- ◇ 臭覚や味覚の異常       あり       なし
- ◇ 体が重く感じる・疲れやすい       あり       なし
- ◇ コロナ感染者と濃厚接触の有無（濃厚接触とは1mの距離で15分対面した）
  - あり       なし
- ◇ 家族や知人に感染者の有無       あり       なし
- ◇ 入国制限されている国・地域への渡航歴及びその在住者と濃厚接触の有無
  - あり       なし

### 5. 4項のチェックに「あり」が一つ以上あった場合は欠席連絡する

### 6. 当日の欠席連絡は、8時までに運営委員【090-3240-9198】へ連絡する。

その際【受審番号・氏名】を伝える。

※ 本チェックシートは個人情報保護のため2週間後に感染者が確認されなかった場合は速やかに廃棄する